

遠いようで、 近い 役場

「私たちは、どんな制度を利用できるんだろう？」
「役場のどこさ、相談すればいいのかな？」等と、
疑問に思ったことはありませんか？
.....
令和7年9月号から12月号にわたり、
広報ひがしどおりで、助成制度等を一覧でご紹介します。

🏠 東通村での暮らしを応援します！— 今月号は、暮らし（移住・定住）に関する事業をご紹介します。

🏠 買い物支援

『買物支援車わんつCARの運行』



⇐わんつCARホームページ
QRコード

日常の買い物に不便を感じている高齢者の方々を支援するために、令和5年4月より買物支援車の運行を開始しました。このサービスは、単なる買い物の手段にとどまらず、地域の高齢者を見守る役割も担っており、村内の各集落を定期的に巡回しています。

販売車には、新鮮な野菜や果物、パン、米、調味料などの食品をはじめ、洗剤やトイレトーパー、ゴミ袋といった生活必需品も揃っており、日々の暮らしに欠かせない品々を身近に届けています。また、東通牛やべこ餅といった、村の特産品や懐かしい郷土の味も取り扱っており、買い物を通じて地域の文化や魅力にも触れることができます。

車が到着すると、住民の皆さんが顔を合わせて会話を楽しむ姿も見られ、地域のつながりを深める場にもなっています。移動販売は、買い物支援だけでなく、高齢者の孤立を防ぎ、安心して暮らせる地域づくりに貢献しています。

🏠 交通支援

『予約型タクシー mugetoの運行』



⇐予約型タクシーホームページ
QRコード

長年にわたり地域の足として親しまれてきた路線バスが廃止されたことを受け、村内の17集落では新たな移動手段の確保が急務となりました。そうした中、住民の移動に対する不安を解消するため、令和5年4月から「予約型タクシー」の運行を開始しました。

このサービスは事前予約制で、乗車を希望される方は、前日の15時までにご連絡いただければ、ご希望の場所まで車両がお迎えに伺います。通院や買い物など、日常生活に欠かせない外出をサポートし、特に高齢者や自家用車を持たない方にとって、安心して暮らすための大きな支えとなっています。

また、乗合方式を採用しているため、利用者同士の会話が自然と生まれ、移動の時間が地域交流の場となることもあります。さらに、運転手とのやり取りを通じて、体調や生活の様子をさりげなく確認できることから、見守りの役割も果たしています。

このように、単なる移動手段にとどまらず、外出の機会づくりを通じて、地域のつながりを育み、孤立の防止にもつながるなど、多面的な価値を生み出しています。

今後も、地域の実情や多様なニーズに応じながら、誰もが安心して利用できる、持続可能であたたかみのある交通サービスを提供してまいります。

🏠 その他の事業

『東通村移住支援金』・『東通村医療・福祉職子育て世帯移住支援金』



⇐移住支援金
医療・福祉職⇐
ホームページ
QRコード



それぞれに、対象となる条件があります。村ホームページや青森県ホームページをご覧ください。

『結婚支援』



⇐「AI（あい）であう」
ホームページ
QRコード

青森県と各市町村が共同運営する、あおり出会いサポートセンターであおりマッチングシステム「AI（あい）であう」をご紹介します。

☆妊娠中や子育て不安解消の一助になる制度もございます。2025年9月号4～5ページをご覧ください。